



「平成29年度 第11回 製品安全対策優良企業表彰 優良賞」を受賞

2017年11月10日

不二サッシ株式会社(代表取締役社長:吉田 勉)は、経済産業省が主催する、平成29年度「第11回製品安全対策優良企業表彰」において、大企業 製造・輸入事業者部門の優良賞(審査委員会賞)を受賞しました。

製品安全優良企業表彰(PSアワード)とは、製品安全に積極的に取り組んでいる製造事業者、輸入事業者、小売販売事業者、各種団体をそれぞれ企業単位で広く公募し、厳正な審査の上で、「製品安全対策優良企業」として表彰するもので今年で11回目となります。

不二サッシグループは、コンプライアンス経営の一環として、製品安全を経営上の責務と位置づけ、お客さまに安心、安全な製品をお届けするために、グループ全体で製造・販売する製品の安全確保に努め、社会に貢献し、信頼される企業となるよう、積極的に取り組んでいます。



【受賞のポイント】

● 緻密な検証試験に基づく社内基準の確立

公的基準のない特殊用途のサッシの安全性確保に向けて、使用環境・使用者の行動に関する情報収集・分析に加え、意図的な壊され方まで検討したうえで、求められる仕様・性能及び試験方法について、検証試験を繰り返しながら、データを採取・蓄積し、自社独自基準の設定や試験方法の開発を行っている。これらの基準等は関係部門による複眼的な評価を経て、「技術指針」、「販売マニュアル」を作成し標準化を図っている。

● 施工業者と連携した安全確保に向けた取組

施工業者をメーカーが代理店を介さず一元管理することで、製品の組立て・施工時の安全性の担保を確保している。全国11ブロックごとに施工業者からなる共済組織を組成し、同組織を通して、施工時における安全性確保のための教育・研修や同社拠点の施工管理者による現場の巡視(安全パトロール)、技術情報の提供や施工事例からのフィードバック、会員間の情報共有を目的にした月1回ベースの「工事共済安全協議会」を行っている。

● 施工後の安全確保に向けた取組

取扱製品のライフサイクルが長期期間にわたることから、「不二サッシ製品年表」により1958年以降に生産した製品に関する情報を管理し、施工後に安全上の不具合が発生した場合に、生産時期が特定できる体制を整えるとともに、メンテナンス金具の30年供給を可能にするなど、製品引き渡し後の長期使用を想定したメンテナンス体制を構築し、運用している。

【本表彰の目的(経済産業省 製品安全対策優良企業表彰 WEBサイトより抜粋)】

「製品安全文化」の定着を図り、製品安全が持続的に向上していく社会づくりをめざしています

近年、身の回りの製品での重大事故が社会問題として大きく取り上げられ、製品安全に対する世の中の関心が高まっています。

そのため企業は、製品の安全性を確保するために、安全な製品の製造・販売や消費者への情報提供が不可欠なものとなっています。

このような中で、本表彰では、企業における製品安全に対する意識の向上と、事業活動や消費生活において製品安全が重要であるとする「製品安全文化」の定着を図り、製品安全が持続的に向上していく、安全・安心な社会をつくることを目的としています。

▼ お問い合わせ